

令和4年度 事業報告概要

児童養護施設 歌棄洗心学園 本園 定員70名
せんしん寮 定員6名

1. 施設利用状況等

令和4年度の入所状況については、年度当初本体施設70名定員に対し、65名の入所でスタートいたしました。本園では年間延べ定員840名に対し、一時保護委託児童を含む入所延べ人員は785名で、各月初日の在籍児童数は平均65名となり、充足率は約92.8%となりました。せんしん寮については、年間延べ定員72名に対し、入所延べ人員72名で100%の充足率となりました。

せんしん寮を含めた年間延べ入所児童の内訳では、未就学は全体の8.8%、小学生は28.7%、中学生は22.3%、高校生は26.1%、就職・進学他は14.1%であり、未就学児と小学生の割合が全児童の37.5%、中学生、高校生、就職・進学他の割合が62.5%という割合になりました。

2. 施設整備事業等

施設整備について、夏季における熱中症を避けること等を目的として、空調設備工事に着手し予定通りに完了しました。

また、車両の老朽化から1台を廃車にして新たに購入をしたため、通院や余暇活動等の際の児童の送迎が快適なものとなりました。

3. 施設内・外研修等

研修関係では、職場外研修をはじめ、職場内においても計画的に実施しており、職場外では5回、職場内では4回の研修を実施し、職員の育成及び専門性の向上・研鑽を図ると同時に、入所児童の処遇向上に努めることができました。

4. 各種委員会等

平成12年12月から、社会福祉法第82条の規定による苦情解決委員会を設置していますが、令和4年度の苦情・要望は19件であり、それぞれ必要な対応を行ったうえで経過を第三者委員に報告しております。

また、北海道児童養護施設協議会の研修委員、石狩・後志総合振興局及び寿都町の要保護児童対策協議会委員、寿都町の民生児童委員の委嘱を施設長が受けております。

5. 地域における公益的活動等

地域における公益的な取り組みとしては、災害時において本施設の屋上が地域住民の避難場所となっていることや全町海岸清掃・町内会清掃活動・美化活動等に児童や職員が積極的に参加し、更に小学校における環境整備活動・支援活動を積極的に行っております。今後とも協力しながら取り組んで参ります。